

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	「本人のしたいことを妨げていないか」「悪気はなくても無意識に尊厳やプライバシーを損ねていないか」と普段のケアを振り返る為、ケア実践を動画にし、客観的に視て話し合う等の研修を行い、改善点を見出し、ケアの質の向上につなげているも、継続して虐待防止・不適切ケア防止につなげていくことの困難さがある。	「利用者の尊厳」を理念として高く掲げ、理想のケアを追求していく。今後とも、現状に満足することなく、さらなる高みを目指して、研修の充実化や新たな課題改善に向け組織的に取り組みたい。	・定期的に全職員の「虐待・不適切ケア防止研修」を受講する。また、日々のケアの中で、虐待の芽になっていることをスタッフ同士で認知症ケアについて、話し合える機会をその都度設け、見過ごさない風土、組織づくりをする。	24ヶ月
2	14	”	”	毎月のユニットミーティングの際に虐待につながる可能性のあるケアを抽出し、その課題に対してメンバーで意見を出し合い、適切なケアについて検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。